

第 34 回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム (FGMs 2025) のご案内

傾斜機能材料 (Functionally Graded Materials: FGMs) は、スペースプレーンの耐熱材料として我が国で発案されたコンセプトであり、現在は耐熱材料に限らずその概念は拡張されています。この概念に照らし合わせると、日本刀は厚みの異なる刀身を熱した状態から急冷して鍛えることにより、嶺から刃先に向かうにつれて徐々に硬い組織に変化させており、組織傾斜材料と見なすことができ、実は古くから使われていたコンセプトです。現在ではその範囲を機能材料にも広げ、光学的・電氣的・熱的特性の傾斜により、より機能性を持たせた材料の研究開発に役立てられています。

今回のシンポジウムは、13年ぶりに東京の工学院大学新宿キャンパスで開催します。本シンポジウムでは材料の構造や組成などの傾斜化に基づく新機能発現を目指した基礎研究および実用化開発に関する研究に加えて、新しい規則的構造制御と機能発現に関する講演を幅広い分野から募集いたします。また、若手研究者の意識向上と育成のため、35歳以下の発表者を対象に FGMs 奨励賞の審査選考と表彰を企画しております。皆様のご講演の申し込みとご参加をお待ち致しております。

FGMs 研究会では、研究会会員のみならず FGMs に興味を持たれるすべての方が最新の FGMs 研究を知ることができるよう FGMs の専門学術雑誌として、「Journal of Functionally Graded Materials」を発行しています。傾斜機能材料研究会が主催する国際会議および国内シンポジウムで本原稿の研究内容に関連して口頭発表されている場合は、~~投稿料の大幅割引があります。~~

講演・参加募集

本年度末まで投稿料無料！！

日時：	2025年10月30日(木)午後～10月31日(金)夕方終了予定
場所：	工学院大学 新宿キャンパス (東京都新宿区西新宿 1-24-2)
主催：	傾斜機能材料研究会
共催 (五十音順：予定)	航空宇宙技術振興財団 (JAST)、物質・材料研究機構 (NIMS)
協賛 (五十音順：予定)	応用物理学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本材料学会, 日本セラミックス協会, 日本鉄鋼協会, 粉体粉末冶金協会, 日本熱電学会, 表面技術協会
発表：	講演発表 (発表 15 分, 質疑 5 分), 要旨集オンライン配布
表彰：	FGMs 奨励賞, 対象は若手研究者・学生 (2026 年 3 月 31 日現在 35 歳以下)
参加費：	研究会員および協賛学会員 : 7,000 円 会員外 : 一般 10,000 円 学生 3,000 円 当日支払受付
昼食：	新宿駅西口のほか, 西新宿駅周辺, 歌舞伎町など, いろいろお食事処があります。
懇親会：	日時 : 2025 年 10 月 30 日 講演会 1 日目終了後 会場 : 工学院大学近隣を予定 費用 : 一般 5,000 円, 学生 1,500 円 (予定) *参加人数の把握に必要ですので事前登録へのご協力をお願いします。

交通手段：	JR 新宿駅西口徒歩6分
締切：	発表申込・要旨原稿・事前登録：2025年9月19日(金) *所定様式をダウンロードし、必要事項を記入の上で傾斜機能材料シンポジウム事務局専用メールアドレス (fgms@cc.kogakuin.ac.jp) に必要書類を添付して事務局宛に送信ください。
詳細：	傾斜機能材料研究会ホームページ： http://www.fgms.net/
問合先：	傾斜機能材料シンポジウム事務局担当： 桑折 仁 (こおり ひとし) 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2 工学院大学 先進工学部 環境化学科 TEL:03-3340-2709 (直通) E-mail: fgms@cc.kogakuin.ac.jp (傾斜機能材料シンポジウム事務局専用メール)